

ベルギーから、いま最も勢いのある古楽オーケストラが初来日！

ビー ロック

B'Rock オーケストラコンサート

20世紀半ば
クラシック音楽界に起きた
“古楽ブーム”。
モダン音楽にはない
“ゆらぎ”が人気です。

リコーダーの天才少女
ルーシー・ホルシュが
共演します。



©DeccaDanaVanLeeuwen



©MirjamDevriendt

【日時】9/12(水) 18:30 開場 19:00 開演

【会場】文化の家 森のホール

【出演】B'Rock オーケストラ、ルーシー・ホルシュ (リコーダー)
柴田俊幸 (フラウト・トラヴェルソ)

【料金】フレンズ会員 2,500 円、一般 3,000 円、学生 1,500 円
※全席自由、未就学児入場不可

2019 ジョイントフェスティバル

今年は、小さな舞台の不思議な
世界観の作品と赤ちゃん向けの
知育作品の2本立てです。

① A・MANO

6歳以上の子どもを対象にした、台詞のない作品です。陶芸屋の
売れ残りの小さなキャラクターが、恋と別れを経験する、優しく切ない
物語。小さな舞台の中で、生き生きとした世界が創られています。



【日時】8/7(水) 13:30 開演
16:00 開演

【会場】文化の家 風のホール
【出演】エル・パティオ(スペイン)
【料金】一般 2,000 円

② BabyTheater「MARIMO」

人格形成の基礎を培う重要な乳幼児期に、演劇を体験させるこ
とはとても重要です。子どもが参加することで成立する「体験の芸
術」とも言われるベビー・シアターは、声を出しても、動いても、触
ってもOK。非日常の舞台空間で、イマジネーションが広がる時間
をお過ごしください。



【日時】9/6(金) 11:00 開演
7(土) 11:00 開演

【会場】文化の家 舞踊室
【対象年齢】上演時の月齢が24ヶ月未満
【料金】一組 1,500 円(子どもと保護者)

ひとりごと

同じような時刻と場所で同じ人と
あいさつを交わす。早朝の散歩から
一日が始まります。 (㊦)

「平成とJRの旅」

ほっと
すぱーす



乗り鉄バアちゃん

平成から令和に変わる。
気がつけば元年より始めたJRフル
ムの旅も30年。平成時代を走り続
けたことになる。この間、我が愛するJR
日本も変わったことの何と多いこと。思
いつくままに…。

JR北海道では、たくさんのローカル
線が消えた。三大車窓の狩勝峠の雄大
な景色はもう見られない。JR東日本で
は、東京で新幹線に乗車すると大宮辺
りでCAさんがスリッパと飲み物のリク
エストを伺いに登場。東北地方に入る
頃、日本の原風景を眺めつつ頂いたコー

ヒーが美味しかったこと。JR東海では、
ビュッフェが閉店し、社内販売も特急から
消えた。JR西日本では、大阪発北の大
地へ向かう寝台特急トワイライトがもう
走っていない。その名の如く、黄昏時の直
江津辺りで始まるディナー。窓の外に目
をやると、真っ赤な太陽が日本海に落ち
て行った。JR四国、JR九州も同じよう
に変わったことが多くて、さみしい限りだ。
ソレデモ、心は令和の旅へ。車窓に映る、
美しい日本の風景が待っていてくれる
から。
わくわく♪